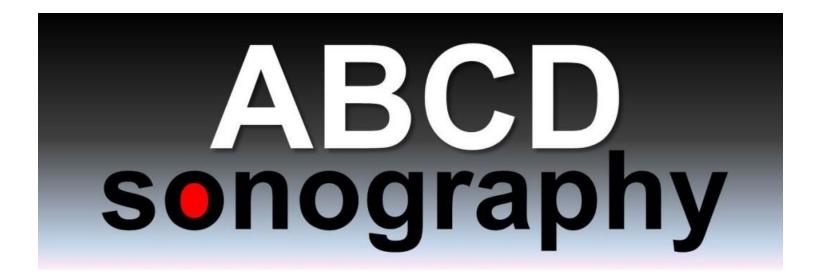
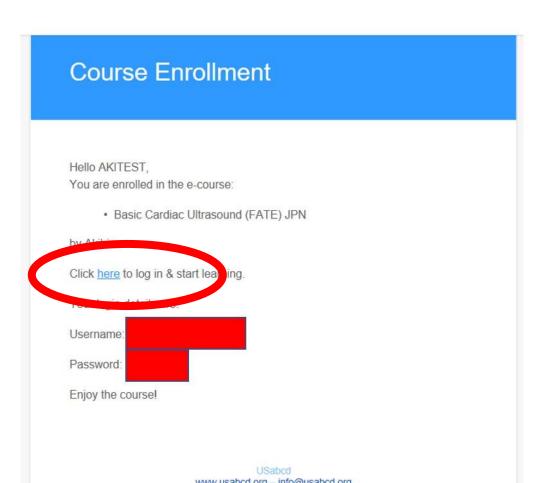
ABCD sonography/Usabcd ハンズオンワークショップ 事前学習の手引き v20190105



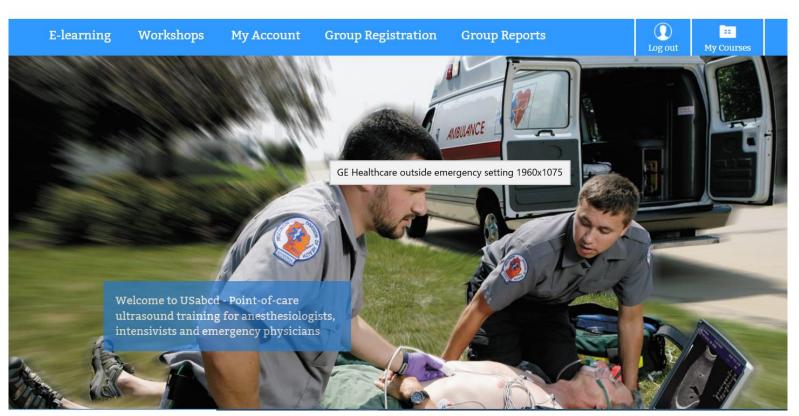
Usabcd(<u>info@usabcd.org</u>)からメールが届 <u>ID</u>, PWも発行されるので クリックしてe-learningを開始する



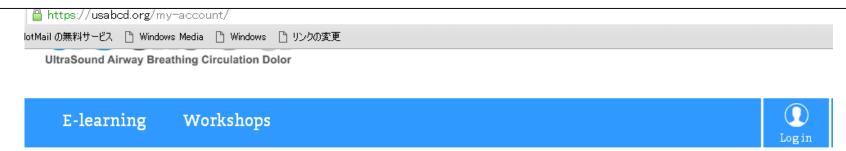
クリックでUsabcd.orgのWEBに飛びます クリックが不安な方はusabcd.org手入力で。



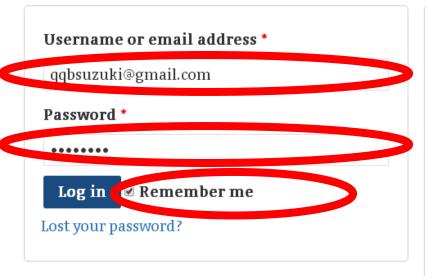




Log in して ID, PW入力して開始 Remember meにチェック入れ、Log inをクリック



Log in



Register

Email address	•
Password *	
Join our mai	ling list for PoCUS news &
Register	

E-learningを始めて下さい



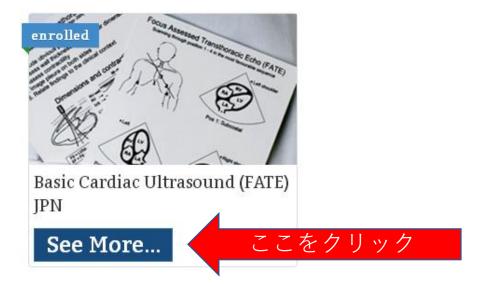
lotMail の無料サービス P Windows Media P Windows P リンクの変更



E-learning

Workshops

My Account



必ず、e-learnigが終わったら ポストテストも行ってからワークショップに 参加して下さい



E-learning

Workshops

My Account



Basic Cardiac Ultrasound (FATE) JPN

basic Cardiac Ultra, ound (FATE) in Japanese.

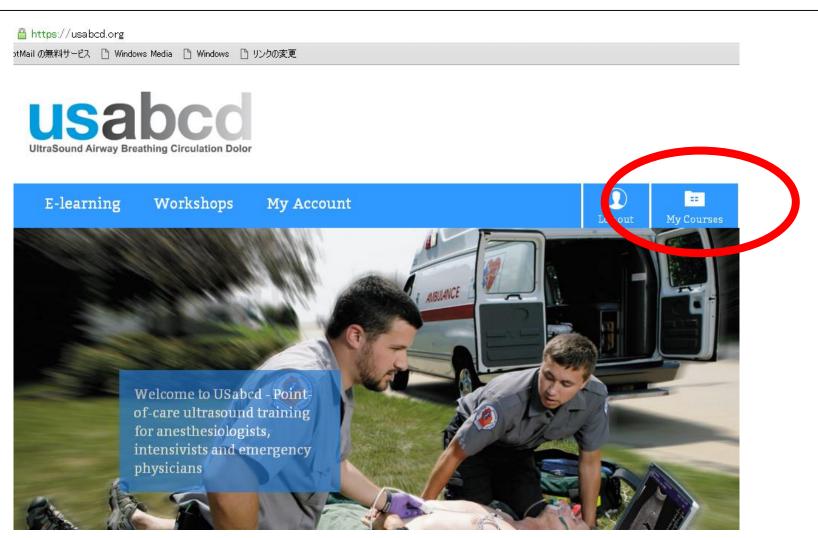
Start Course

Carac Ultrasound (FATE) JPN - TEST

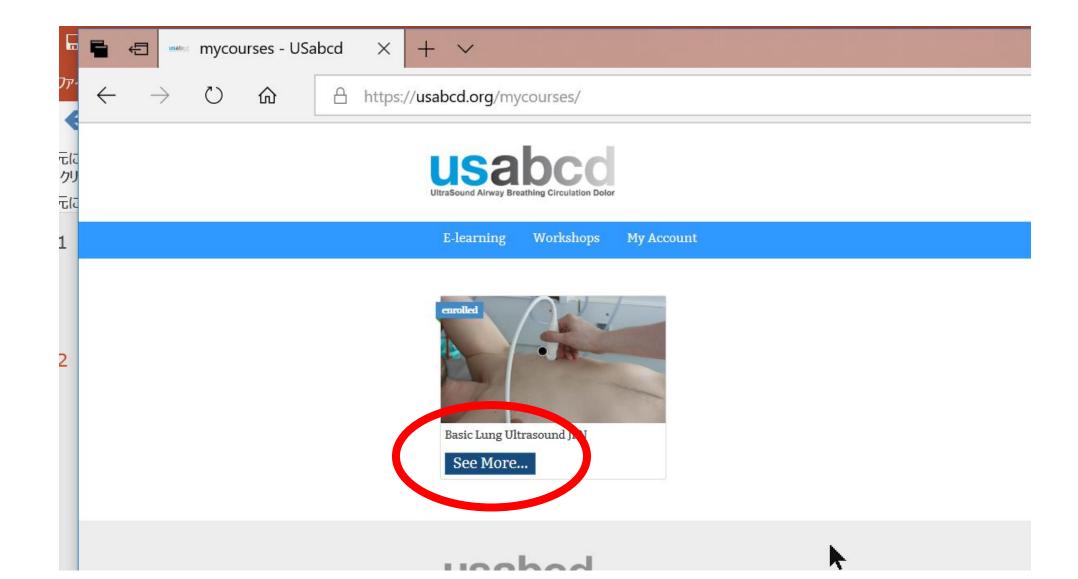
Course Status: Not Started

ポストテストはe-learning終了後に はじめてアクセス可能になります!

中断した場合は、 再開は右上のMy courseより行う。



コースを選んで再開



右上のMenuからやりたいところを探すこともできます

https://usabcd.org/courses/basic-lung-ultrasound-jpn-course/

Basic Lung Ultrasound JPN

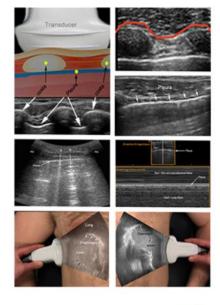
描出・検査のテクニック

解剖と超音波解剖学のまとめ

本章でみなさんは肺の超音波検査における正常・異常の検索に必要となる、古典的な正常肺エコー所見とアーチファクトを学びました。

学んだ項目は:

- bat sign: 胸膜を正しく認識するのに用いる
- lung sliding, lung pulseと B-lines: 臓側と壁側胸膜が互いに平行にこすれあうような2D肺エコーの所見。気胸否定の根拠となる。
- M-modeでのseashore sign: 2D像とあわせて 臓側胸膜と壁側胸膜が互いに平行に こずれあつ所見
- 横隔膜と胸膜を、参照臓器(肝臓、脾臓、腎臓)とあわせて同定する 学んだことに自信が持てるまで、繰り返し復習しましょう。



usabcd

Menu

< PREV NEXT >

Menu

- 4.10. b-IIIIeS に つい (、 以下の又の止談を選...
- 4.17. M-mode \(\section \) "seashore sign"
- 4.18. 図中のアルファベットで示す部位に相...
- 4.19. 異なる 2 つのプローブを用いた、正常...
- 4.20. 胸腔と横隔膜 概要
- 4.21. プローブの置き方と走査面
- 4.22. 左横隔膜と胸腔
- 4.23. 図を見て、OM,OIと画像表示に関して...
- 4.24. 右横隔膜と胸腔
- 4.25. 図を見て、OM,OIと画像表示に関して...
- 4.26. 右側での超音波画像描出を理解しよう
- 4.27. 図中のアルファベットで示す部位に相...
- 4.28. まとめのテスト: 肺エコーの基本
- 4.29. Self-assessment

4.30. 解剖と超音波解剖学のまとめ

- ▼ 5. Module 5: 病的所見
 - 5.1. 急性期の肺エコー (FLUS): 病的所見
 - 5.2. FLUSにおける焦点を絞った質問
 - 5.3. 気胸PTX: 診断におけるlung point/lung...
 - 5.4. 気胸PTX: 定義と分類

E-Learningの進め方

右下にある

- NEXTで次に進む
- PREVで前に戻る
- 設問がある場合は、回答時にSUBIMTを押す
- ビデオクリップは再生ボタンを適宜押す

正誤問題では、正しいもののみに チェックを入れて、Submitを押してください





Select問題はプルダウンから選択肢を選びます。 その後は必ずSubmitを押してください





正しい文を選ぶ問題では、<u>ドラッグで文をつなげて</u> ください。答え終わったらSubmitしてください



万が一NEXTでページが進まないときは、 右上のMenuから次のモジュールを選ぶ

https://usabcd.org/courses/basic-lung-ultrasound-jpn-course/

Basic Lung Ultrasound JPN

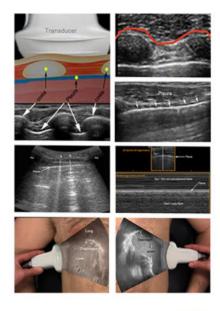
描出・検査のテクニック

解剖と超音波解剖学のまとめ

本章でみなさんは肺の超音波検査における正常・異常の検索に必要となる、古典的な正常肺エコー所見とアーチファクトを学びました。

学んだ項目は:

- bat sign: 胸膜を正しく認識するのに用いる
- lung sliding, lung pulseと B-lines: 臓側と壁側胸膜が互いに平行にこすれあうような2D肺エコーの所見。気胸否定の根拠となる。
- M-modeでのseashore sign: 2D像とあわせて 臓側胸膜と壁側胸膜が互いに平行に こすれあう所見
- 横隔膜と胸膜を、参照臓器(肝臓、脾臓、腎臓)とあわせて同定する 学んだことに自信が持てるまで、繰り返し復習しましょう。



usabcd

Menu

< PREV NEXT >

Menu

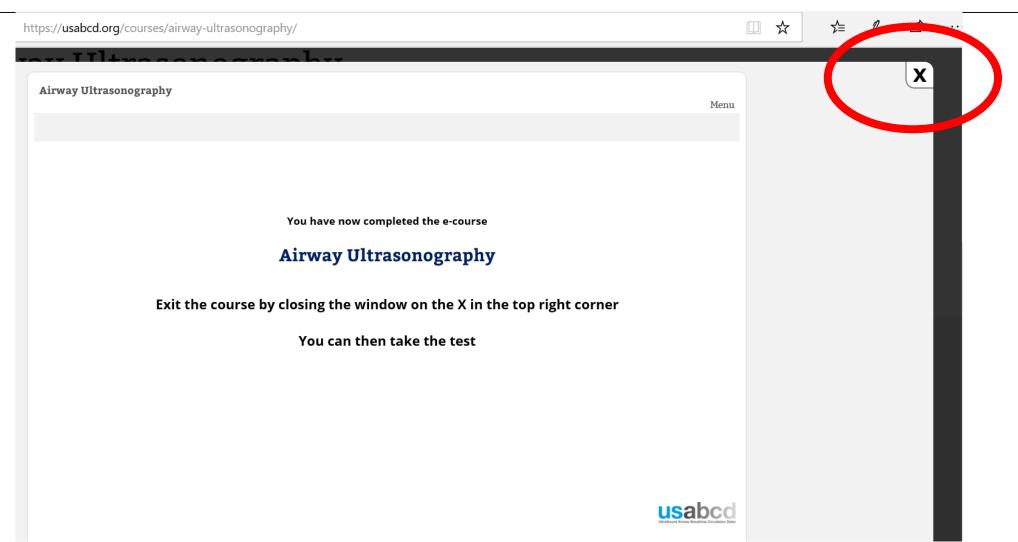
4.10. b-IIIIeS に つい (、 以下の又の止談を選...

- 4.17. M-mode ≥ "seashore sign"
- 4.18. 図中のアルファベットで示す部位に相...
- 4.19. 異なる 2 つのプローブを用いた、正常...
- 4.20. 胸腔と横隔膜 概要
- 4.21. プローブの置き方と走査面
- 4.22. 左横隔膜と胸腔
- 4.23. 図を見て、OM,OIと画像表示に関して...
- 4.24. 右横隔膜と胸腔
- 4.25. 図を見て、OM,OIと画像表示に関して...
- 4.26. 右側での超音波画像描出を理解しよう
- 4.27. 図中のアルファベットで示す部位に相...
- 4.28. まとめのテスト: 肺エコーの基本
- 4.29. Self-assessment

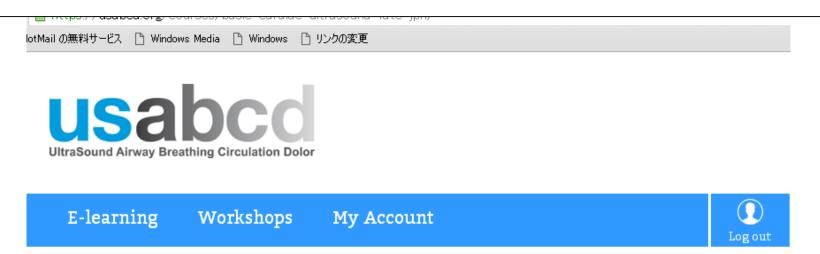
4.30. 解剖と超音波解剖学のまとめ

- ▼ 5. Module 5: 病的所見
 - 5.1. 急性期の肺エコー (FLUS): 病的所見
 - 5.2. FLUSにおける焦点を絞った質問
 - 5.3. 気胸PTX: 診断におけるlung point/lung...
 - 5.4. 気胸PTX: 定義と分類

最後まで行ったら、テストを受けるため 必ず右上の×でページを閉じてください。



必ず、e-learnigが終わったら、ポスト玩も 行ってからワークショップに参加して下さい



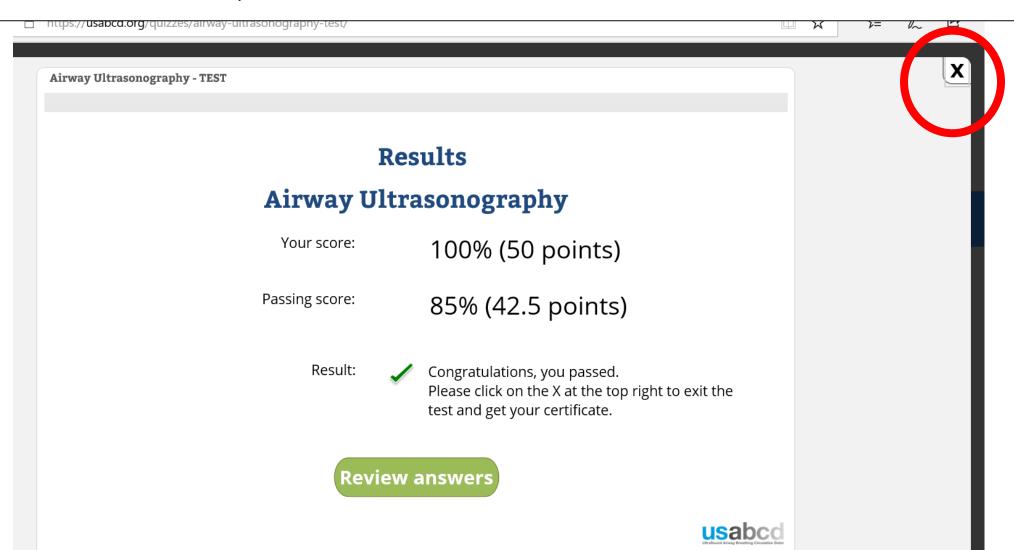
Basic Cardiac Ultrasound (FATE) JPN

Basic Cardiac Ultrasound (FATE) in Japanese.



ポストテストはe-learning終了後に ×ボタンを押して はじめてアクセス可能になります!

テストを受けると結果が表示されます。 右上の×で閉めてください



自分の得点がWEB上に記録され、 修了証も発行できるようになります



E-learning Workshops My Account Group Registration Group Reports

PRINT YOUR CERTIFICATE

Take the Test

Group Registration Group Reports

修了証の印刷ボタン

Your Results:



E-leaningの修了証はこんな感じです

Certificate of Completion

This is to certify that

Akihiro Suzuki

has completed the e-course

Airway Ultrasonography - TEST

on 2019-01-04 23:03:31

with a test result of 100% (pass level: 85%)



E-leaningは思いのほか時間がかかります! なるべく早く準備して下さい!

- ハンズオンでは描出時間を最大限確保するため、e-learningの 内容はおさらいしかしません。
- 必ず事前学習をして臨んでください。
- 受講不十分で臨むと他の受講メンバーに迷惑が掛かります!
- ご質問があれば、ワークショップ当日にどんどん聞いてください。うろうろ巡回している講義係(チーフ)などもねらい目です。インスト、アシスタントももちろん対応します